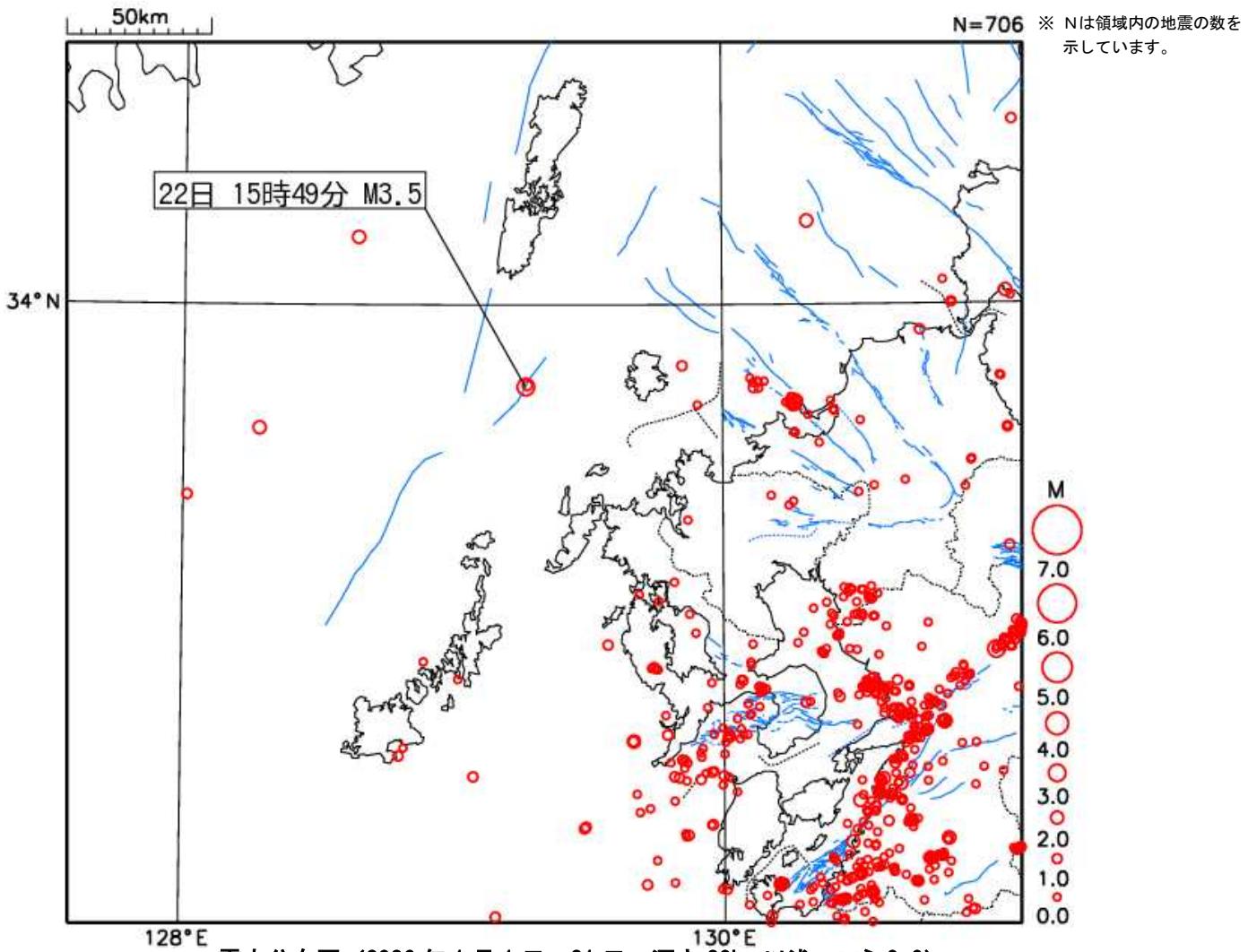


長崎県の地震活動概況（2026年1月）

令和8年2月10日
長崎地方気象台

地震活動の概況（2026年1月）

1月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は2回でした（震央分布図領域外の1回を含む。2025年12月は1回）。詳細は2~4ページのとおりです。



震央分布図 (2026年1月1日～31日、深さ30km以浅、M≥0.0)

※図中の青色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。



断面図 (2026年1月1日～31日、深さ30km以浅、M≥0.0)

(震央分布図を南の方から見た断面図です)

※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

島根県東部 (1 頁震央分布図領域外)

6日 10時18分に島根県東部で発生したM6.4の地震(深さ11km)により、島根県松江市、鳥取県境港市などで震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方の広い範囲で震度5弱～1を観測しました。長崎県では松浦市と諫早市で震度2、平戸市で震度1を観測しました。(図1)。

今回の地震の震央付近(図2 領域a)では、2000年10月6日にM7.3の地震(「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(深さ9km、最大震度6強))が発生し、長崎県では広い範囲で震度2～1を観測しました。(図2～3)。

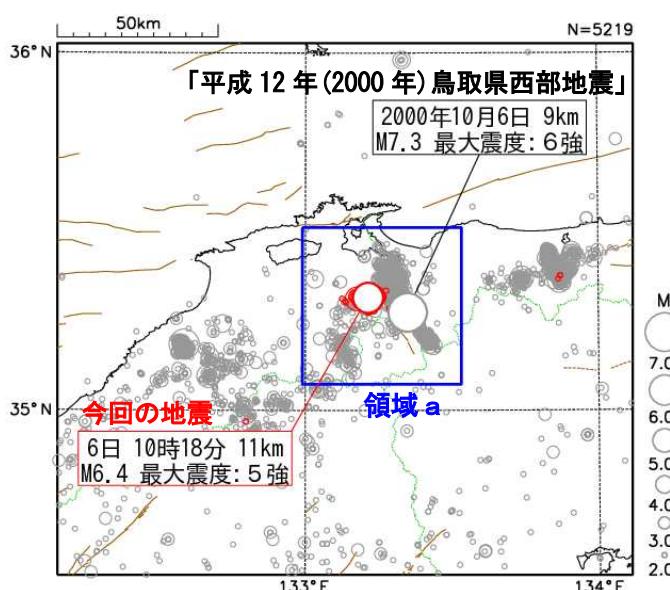
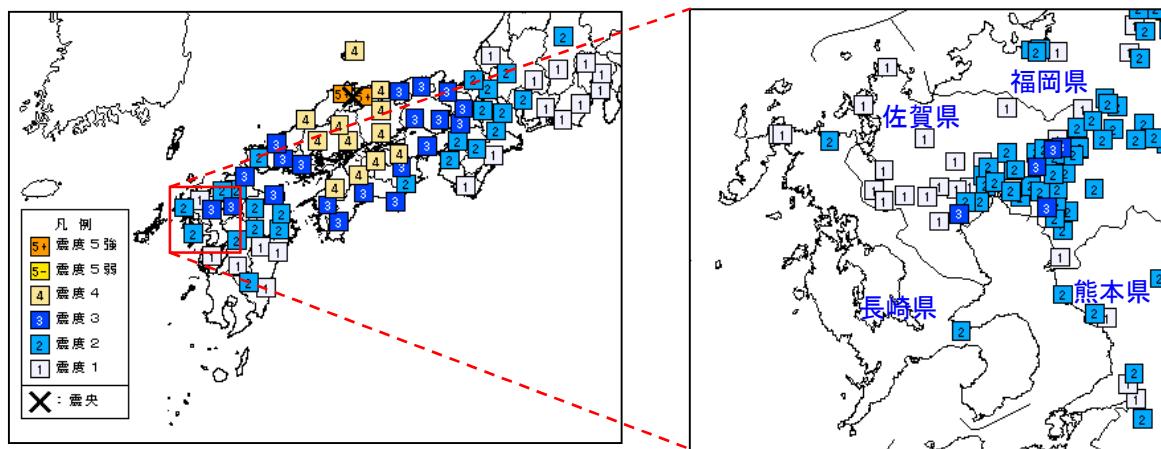


図2 震央分布図
(2000年10月1日～2026年1月31日 深さ0km～20km $M \geq 2.0$)
※2026年1月の地震を赤で表示。
※図中の茶色は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

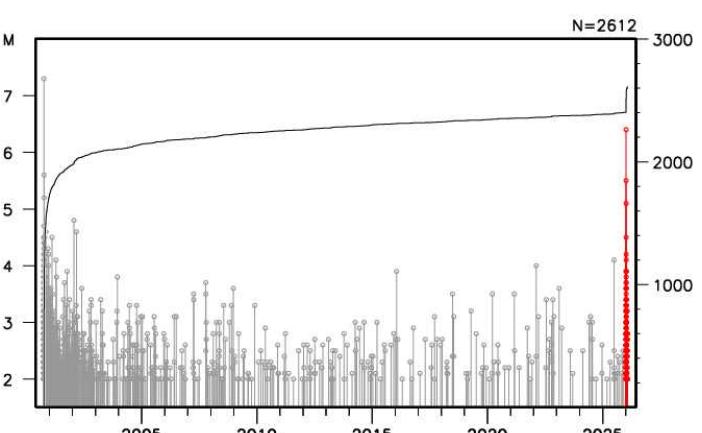
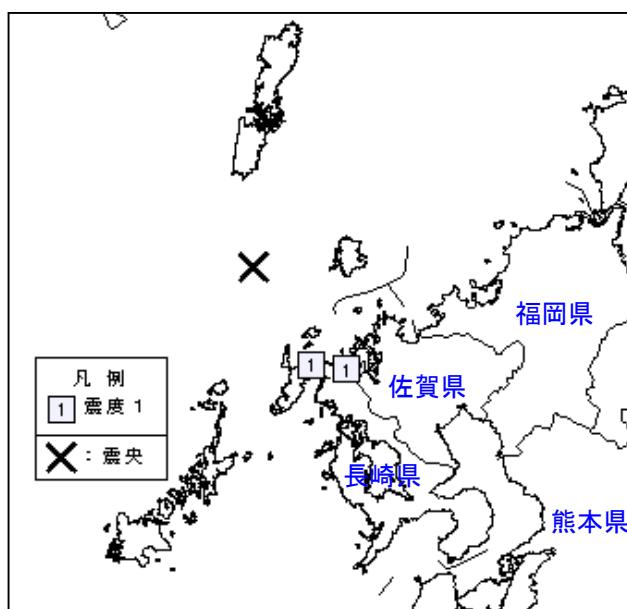


図3 図2領域a内の地震活動経過図及び
回数積算図

壱岐・対馬近海

22日15時49分に壱岐・対馬近海で発生したM3.5の地震（深さ19km）により、長崎県の平戸市と松浦市で震度1を観測しました（図4）。

今回の地震の震央付近（図5領域b）では、2006年12月7日にM4.1の地震（深さ20km）が発生し、長崎県の佐世保市、平戸市、長崎市で震度1を観測しました（図5～6）。



1月22日15時49分 M3.5
図4 震度分布図（観測点別）

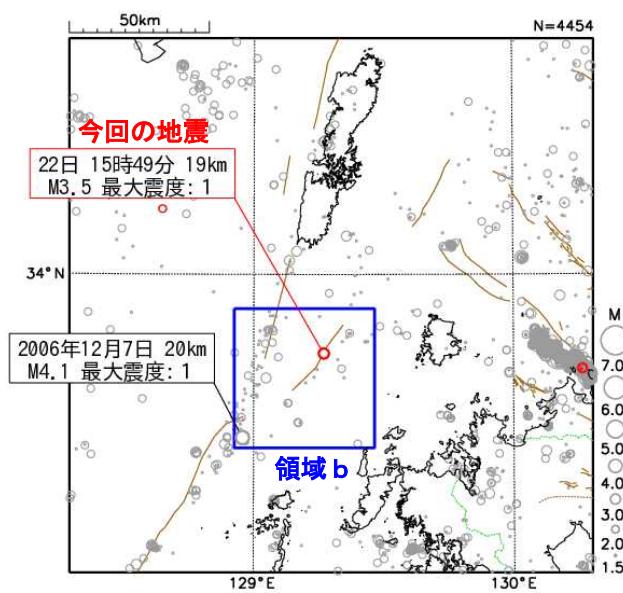


図5 震央分布図

（2000年10月1日～2026年1月31日 深さ0km～30km $M \geq 1.0$ ）

※2026年1月の地震を赤で表示。

※図中の茶色は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

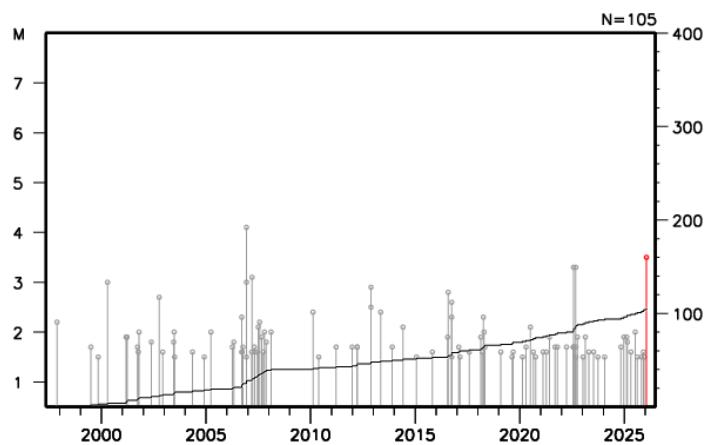


図6 図5領域b内の地震活動経過図及び
回数積算図

長崎県内で震度1以上を観測した地震の表（1月1日～31日）

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
※2026年01月06日10時18分	島根県東部	35° 18.9' N	133° 12.8' E	11km	M6.4
※2026年01月06日10時20分	島根県東部	35° 19.1' N	133° 13.8' E	13km	M4.5
震度 2 : 松浦市志佐町*, 諫早市森山町*					
震度 1 : 平戸市岩の上町, 平戸市鏡川町*					
2026年01月22日15時49分	壱岐・対馬近海	33° 44.7' N	129° 16.2' E	19km	M3.5
震度 1 : 平戸市鏡川町*, 松浦市志佐町*					

注) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

*を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

※を付した地震については、ほぼ同時刻に近接した場所で複数の地震が発生したため、観測された震度はどの地震によるものか、特定できませんでした。